

3 年学年育友会

日時：平成30年6月27日（水） 14：00～16：00

場所：管理棟2F ゼミナール室

内容：(1) 開会の言葉

(2) 育友会会長、教頭より挨拶

(3) 駿台予備学校 西尾氏より受験生を持つ保護者の心構えについて

(4) 進路支援部長より入試の流れ、心構えについて

(5) 学年主任より学年の状況について

(6) 質疑応答、閉会の言葉



駿台予備学校西尾氏からは、

①近年の傾向として浪人生の減少、国公立受験者の減少が見られ、国公立大受験を目指す現役生にとってはチャンスであるが、一方私立大は助成金の関係で合格者を絞っているため、私立大入試は難化していること。

②センター試験の平均点のデータから、5教科型より3教科型の方が1つの科目で失敗したときのダメージが大きいことを指摘し、安易に受験科目を絞らせないこと。

③最後まで頑張った生徒が第一志望に合格していることを踏まえ、「第一志望はゆずれない」の信念が大切であること。などのお話がありました。

進路支援部長の高橋先生からは基本的な入試の仕組みやスケジュールなどの説明の他、推薦の基準について、特編授業についてなどの話がありました。また保護者の方に協力してほしいこと、してほしいことに、「毎日おいしいご飯をつくってほしい」「子どもより先に親が焦らないでほしい」など「子どもたちの声」の紹介がありました。



学年主任の松野先生からは、今年の3年生は多くの生徒が自習室を利用していることや、模試でも好成績を収めていることなどの報告があり、生徒たちがこれまで以上に勉強に励めるよう、保護者の方々にもご協力をお願いしたいという旨のお話がありました。



お忙しい時期であるにもかかわらず、200名を越える大変多くの保護者の方に参加していただきました。ありがとうございました。